平成26年度 学校評価(後期) 集計

4習で「心を磨く生徒」を育成します。						2
① 「立志と忠恕」を基盤に置き、学習で「心を磨く生徒」を育成します。	4	3	2 0,0	0,0	4+2 <i>100.0</i>	_
朝の誌書時間及び朝白翌を微応」 自分の内面と向き合う変な差いた学級の雰囲気づくりに	00.0		0.0	0.0		t
別がいい、自然のである。	50.0	38.9	11.1	0.0	88.9	ı
③ チャイム開始の徹底を図り、学習の準備を整え、授業に臨む基本姿勢の確立を図ります。	73.7	21.1	5.3	0.0	94.7	Ī
① 「起立・礼・着席」「お願いします」「ありがとうございました」「はい」「です」「ます」など、礼儀を体得させ、「時・場・礼」に応じた適切な対応ができるよう指導します。	45.0	55.0	0.0	0.0	100.0	Ī
数師の話や友達の発表をしっかり聞き、発表することができる生徒を育成します。	35.0	65.0	0.0	0.0	100.0	Ī
⑤ 生徒のキャリア育成を図り、希望と勇気を持って着実にやり抜く強い精神力を育成します。	40.0	60.0	0.0	0.0	100.0	Ī
道徳、特別活動、総合の連携を図り、キャリアの発達と豊かな人間性の育成を図ります。	35.0	65.0	0.0	0.0	100.0	Ī
® 修学旅行、自然体験教室、社会見学等の体験活動を重視し、生徒の主体性や自律性を高めます。	68.4	37.6	0.0	0.0	100.0	Ī
(中育祭や音楽会等の学校行事を通し、団結力・協調性などを育成し、達成感を味わわせます。	78.9	21.1	0.0	0.0	100.0	Ī
か給食を通して奉仕や協力・協調の精神を養い、好ましい人間関係を育成します。	47,4	52.6	0.0	0.0	100.0	Ī
自然に関わる学習活動を計画・実践し、生命の尊さや自然に対する畏敬の念・感動する心を 育成します。	36.8	63.2	0.0	0.0	100.0	Ī
情掃で「心を磨く生徒」を育成します。			•	•	98.5	•
D 清掃を心を磨く時間と位置づけ、勤労や奉仕に対する好ましい価値観を育成します。	30.0	70.0	0.0	0.0	100.0	J
② 清掃の目的や具体的な方法等を理解させ、喜んで主体的に取り組む生徒を育成します。	20.0	65.0	15.0	0.0	85.0	J
③ 学級委員や清掃委員を中心に、組織的に時間いっぱい真剣に取り組む生徒を育成します。	25.0	55.0	20.0	0.0	80.0	Ī
場を清めることの心地よさ、清々しさ、達成感、充実感等を味わわせ美しい花園中を形成します。	40.0	60.0	0.0	0.0	100.0	1
E 徒会活動や係活動で「心を磨く生徒」を育成します。			•	*	91.3	•
① 花と緑の教育主任中心に「心を磨く」花育活動を全校組織で推進します。	55.0	45.0	0.0	0.0	100.0	
② 生徒会本部や専門委員会を中心に「心を磨く」活動を計画・実施します。	35.0	65.0	0.0	0.0	100.0	
③ 学級委員を中心に「心を磨く」活動を推進します。	30.0	65.0	5.0	0.0	95.0	
① 社会貢献活動を計画・実践し、奉仕の精神や公共の福祉について発展させます。	37.6	63.2	5.3	0.0	94.7	1
『活動で「心を磨く生徒」を育成します。					97.4	
	50.0	50.0	0.0	0.0	100.0	
部活が多くの人の善意や支えにより運営されていることを理解させ、感謝をもって取り組む生 徒を育成します。	60.0	40.0	0.0	0.0	100.0	
- 図りよう。	70.0	30.0	0.0	0.0	100.0	
チームワークや不撓不屈の精神等、集団での人間関係形成能力、強い意志、克己心等を育成します。	70.0	30.0	0.0	0.0	100.0	
b) 勝敗を超えた部活動の意義や価値について学び、精神的な成長を図ります。	70.0	30.0	0.0	0.0	100.0	
					100.0	
	30.0	70.0	0.0	0.0	100.0	
^少 ります。	26.3	73.7	0.0	0.0	100.0	
ツ図ります。	40.0	60.0	0.0			1
		60.0	0.0			-
5) 幼・小・中合同学校保健委員会を中心に、メディアコントロールの取り組みを進展させます。	70.0	30.0	0.0			
• • • = •					100. 0	
教師自らが指導内容について深く研究し、基礎的・基本的な知識及び技能の把握を行いま	55.0	45.0	0.0	0.0	100.0	1
	65.0	35.0	0.0	0.0	100.0	
③ 反復学習、小テスト、ワークシートなど定着方法の工夫を図ります。	75,0	25,0	0,0	0,0	100,0	1
	45.0	55.0	0.0			4
	57.9	42.1	0.0			4
		50,0				4
		47,4	0,0	0.0	100,0	4
			0.10	0.10		
	<i>U5</i> 0	55 0	0 0	ΛΛ		1
				-		1
						4
翻窓・実験 租地跡本 レポート作成 推訪 発表・計論等により 甲孝力 判断力 表租力を						t
	 ① 生徒のキャリア育成を図り、希望と勇気を持って着実にやり抜く強い精神力を育成します。 ② 道徳、特別活動、総合の連携を図り、キャリアの発達と豊かな人間性の育成を図ります。 ⑧ 修学旅行、自然体験教室、社会見学等の体験活動を重視し、生徒の主体性や自律性を高めます。 ⑨ 体育祭や音楽会等の学校行事を通し、団結力・協調性などを育成し、達成感を味わわせます。 ⑪ 給食を通して奉仕や協力・協調の精神を養い、好ましい人間関係を育成します。 ⑪ 自然に関わる学習活動を計画・実践し、生命の尊さや自然に対する段敏の念・感動する心を育成します。 ① 清掃を心を磨く時間と位置づけ、勤労や奉仕に対する好ましい価値観を育成します。 ① 清掃を心を磨く時間と位置づけ、勤労や奉仕に対する好ましい価値観を育成します。 ③ 学級委員や常品委員を中心に、組織的に時間いっぱい真剣に取り組む生徒を育成します。 ④ 場を清めることの心地よさ、清々しさ、達成感、充実感等を味わわせ美しい花園中を形成します。 ④ と縁の教育主任中心に「心を磨く」花育活動を全校組織で推進します。 ② 生徒会本部や専門委員会を中心に「心を磨く」活動を計画・実施します。 ④ 社会貢献活動を計画「実践し、奉仕の精神や公共の福祉について発展させます。 郵活動を計画「実践し、奉仕の精神や公共の福祉について発展させます。 郵活動を計画「実践し、奉仕の精神や公共の福祉について発展させます。 郵活動を計画の実践し、奉仕の精神や公共の福祉について発展させます。 郵活が多くの人の善意や支えにより運営されていることを理解させ、感謝をもって取り組む生徒を育成します。 ③ 図ります。 ② アームワークや不撓不屈の精神等、集団での人間関係形成能力、強い意志、克己心等を育成します。 ③ 図ります。 ③ 図ります。 ② アームワークや不撓不屈の精神等、集団での人間関係形成能力、強い意志、克己心等を育成します。 ③ アームリークや不撓不足の精神等、集団での人間関係形成能力、強い意志、克己心等を育成します。 ④ 下島会長会議や戻生児童委員会議に参加し、健全育成に関し学校と地域の協力体制をつくります。 ② にずるとめた場で表しまります。 ③ 原・地域との連携で「心を磨く生徒」を育成します。 ③ でた援団の安心安全支援部及び花園中学校サポートチームと協力し、青少年健全育成を図ます。 ② に歩場・礼」の徹底を目指します。 ③ 切ります。 ② でに援団の安心安全支援部及び花園中学校サポートチームと協力し、青少年健全育成を同なよりによります。 ③ 切ります。 ② に歩場・礼」の徹底を目指します。 ③ 切ります。 ③ 切ります。 ③ 対しまします。 ③ 対しまを確定とます。 ② 対しまを確定とます。 ③ 対しまを確定とます。 ② 対しまとします。 ③ 対しまり、中により、では、とい、を持ているが、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、とい、	 ① 主徳のキャリア育成を図り、希望と勇気を持って着実にやり抜く強い精神力を育成します。 ② 「道徳、特別活動、総合の連携を図り、キャリアの発達と豊かな人間性の育成を図ります。 ③ ちょうな「東京や育楽会等の学校行事を通し、団結力・協調性などを育成し、達成感を味わわせままま。 ⑥ 作育奈や育楽会等の学校行事を通し、団結力・協調性などを育成し、達成感を味わわせままま。 ⑥ おきを通して参仕や協力・協調の精神を楽い、好ましい人間関係を育成します。 ② 自然に関力を弾圧動を計画・実践し、生命の尊さや自然に対する良敬の念・感動する心を清晰でします。 ① 清掃で心を痛く蛙見を育成します。 ② 清極の目的や具体的な方法等を理解とせ、高んで主体的に取り組む生徒を育成します。 ② 清極の目的や具体的な方法等を理解とせ、高んで主体的に取り組む生徒を育成します。 ② 情報を責めるとの心地よき、清々した、遠皮感、充実感等を味わわせ美しい花園中を形成しまま食者動や係活動で下心を磨く性後見を育成します。 ④ 大きな会を吹時間と位置づけ、勤労や奉仕に対する好ましい価値観を育成します。 ② で秘を負したの心地よき、清々しき、遠皮感、充実感等を味わわせ美しい花園中を形成しまま食者動や係活動で下心を磨くに着しままま。 ④ 生徒を高かを係る動下心を磨く生徒見を育成します。 ④ 性後舎本部や専門委員会を中心に「心を擦く活動を計画・実施します。 ③ 学校委員を中心に「心を擦く活動を推進します。 ③ 学校委員を中心に「心を擦く活動を推進します。 ④ 性金音が高かを計画・実践し、奉仕の精神や公虫の福祉について発展させます。 ③ かれず、文化・等で支なにより運営されていることを理解させ、感謝をもので取り組む生態を含成します。 ④ 上をのり上も的・自発的な参考を表します。 ④ 大のり上も的・自発的な参考を大変により活動を指していてで関係が成成力、強いきま、丸立心等を育成します。 ④ ア・ムワータや不携不屈の精神等、集団での人間関係が成能力、強いきま、丸立心等を育成します。 ④ ア・ムワータや不携不屈の精神を強したっいて質、精神的な成長を図ります。 ② が、水水化等の発養ではませ、長が、精神的な成長を図ります。 ② が、水水の高が構造の意義を強したり、基本的なと活動しの確なを図ります。 ② かまが成着したが表しまます。 ④ 自治の表域では重要を負します。 ④ にゅる・場では、大きのの強力を発を育成とます。 ④ 自治の表域では、変しために、メディアンシトロールの取り組みを進度をせます。 ● おおいおは、おはないないます。 ● おおいながは、まないないないます。 ● おおいながは、まないないないます。 ● おいながは、まないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	 (6) 主義のキャリア育成を図り、希望と勇気を持って着実にやり抜く強い精神力を育成とます。 35.0 55.0 55.0 (金貨・株) 特別的動、総合の連絡を図ります。 35.0 55.0 (金貨・株) 特別的動、総合の連絡を図ります。 35.0 55.0 (金貨・株) (本育条・音楽会等の学校行事を通し、団筋力・協調性などを育成し、達成感を味わわせま 78.9 21.1 (本育条・音楽会等の学校行事を通し、団筋力・協調性などを育成し、達成感を味わわせま 78.9 21.1 (本育金・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産・産産	 ① 主徒のキャリア育成を図り、希望と勇気を持って育実にやり抜く触い精神力を育成します。	 ① 生態のキャリア育成を図り、希望と勇気を持って著実にやり抜く織い精神力を育成します。	③ 生徒のネーリア育成を図)、希望と勇気を持つて審実にやかなく臓・溶神力を育成します。

	(5)	言語活動の充実を図るため、記録、要約、説明、論述等を授業に位置づけます。	45.0	55.0	0.0	0.0 100.0	0
	6	各教科、特別活動、総合、学校行事等の掲示物を計画的に作成し、表現力や伝達能力の向上を図ります。	30.0	70.0	0.0	0.0 100.0	0
	(7)	「忠恕」を重視し、生徒相互による「学び愛」「教え愛」活動を行い、温かい学習集団を育成しま	30.0	70,0	0,0	0.0 100.0	0
(0)		TO THE STATE OF TH	30.0	70.0	0.0		U
(3)	子育	習意欲の向上や学習習慣の確立を図ります。 キャリア教育としての「立志」を通し、夢やあこがれ、学ぶ意義など目的意識の具現化を図りま		1	- 1	100.0	
	1	す。	63.2	36.8	0.0	0.0 100.0	0
	2	「学びゲーション」を活用し、学習習慣の確立を図り、家庭学習の積極的な取り組みを進めます。	30.0	65.0	5.0	0.0 95.0	0
	3	ット 少人数指導、個別指導、補充学習等により、分かる喜びを学習意欲につなる工夫をします。	60.0	40.0	0.0	0.0 100.0	0
	(4)	英語検定、漢字検定、深谷チャレンジなど各種検定への取り組みを積極 的に行い、資格取	57,9	42,1	0,0	0.0 100.0	0
		得を目指します。 生徒による授業評価を実施し、R-P-D-C-Aサイクルを生かした授業改善を行います。	30.0	65,0	5,0	0.0 95.0	0
о ГА	<u> </u>		30.0	00.0	0.0	98. 0	
		łえる生徒」にするために 本カテストの結果等を踏まえ、体力づくりの充実に努めます。				00.0	
(1)	_	運動の喜びや楽しさを味わわせ、体力を高める授業の工夫をします。	50,0	50,0	0,0	0.0 100.0	0
	-	基礎的な体力の向上や仲間と協力し合える場の工夫をします。	50.0	50.0	0,0	0.0 100.0	0
	\vdash	身体を動かす機会を増やしたり、場の工夫や運動環境の整備に努めます。	55.6	44,4	0.0	0.0 100.0	$\overline{\circ}$
	(4)	部活動は、地域や各種団体との連携を工夫し、体力、責任感、連帯感等が涵養できるよう取り	57.9	42,1	0,0	0,0 100,0	0
		組みます。	5/.7	42.1	0.0		O
(2)		図的・継続的な健康教育を推進します。			1	100.0	
		早寝、早起き、朝ごはん等の基本的な生活習慣を身に付けられるよう工夫をします。	55.0	45.0	0.0	0.0 100.0	0
	_	健康診断票や保健だよりで家庭との連携を図り、健康管理に力を入れます。	70.0	30.0	0.0	0.0 100.0	0
	_	養護教諭と教科担当とのティームティーチングにより、健康教育の増進を進めます。	68.4	37.6	0.0	0.0 100.0	0
	(4)	HQCやメディアコントロールを活用し、心身の健康に主体的に取り組み生徒を育成します。	78.9	21.1	0.0	0.0 100.0	0
	5	体育祭、林間学校、スキー教室、薬物乱用防止教室等を通し、健康・安全に関する自律的な態度を育成します。	75.0	25.0	0.0	0.0 100.0	0
	6	学校給食の充実に努め、健康の保持増進を図りつつ豊かな食育を推進します。	57.9	36.8	5.3	0.0 94.7	0
(3)	「身	・・心相即の理」の下、立腰教育を推進します。				99.1	
	1	腰骨を立て、アゴを引き、つねに下腹の力を抜かぬよう正しい姿勢の指導を徹底します。	15.8	68.4	15.8	0.0 84.2	0
	2	学習規律の徹底の下、心身のコントロールの確立をめざした授業を工夫します。	30.0	70.0	0.0	0.0 100.0	0
4 [注	ىد تىد	A man and the large terms at a pro-					
+ 19	押さ	れる学校」にするために				92. 1	
•		・れる字校」にするために 々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。				92. 1	
•	(I)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。	42.9	57.1	0.0	0.0 100.0	0
•	(1) (2)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。	35.0	65.0	0.0	0.0 100.0 0.0 100.0	0
•	(1) (2) (3)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。	35.0 45.0	65.0 55.0	0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	0
•	1 2 3 4	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。	35.0 45.0 47.6	65.0 55.0 52.4	0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	000
•	1 2 3 4 5	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。	35.0 45.0 47.6 60.0	65.0 55.0 52.4 40.0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	0000
•	1 2 3 4 5 6	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	00000
(1)	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。	35.0 45.0 47.6 60.0	65.0 55.0 52.4 40.0	0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	0000
(1)	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0	00000
(1)	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	00000
(1)	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0	00000
(1)	1 2 3 4 5 6 7 4 1 2	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0	00000
(1)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和 組 4 ① ② 1 ② 2 3 3 4 4 4 5 5 6 6 6 7 7 7 8 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評議員・生徒・保護者・教職員による学校評価を生かし、よりよい花園中学校を構築します。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0 0.0 100.0	00000
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和 和 ② ② (6) ② (7) (7) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評議員・生徒・保護者・教職員による学校評価を生かし、よりよい花園中学校を構築します。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	000000
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 7 組 4 ① ② 3 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	々研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 載マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評議員・生徒・保護者・教職員による学校評価を生かし、よりよい花園中学校を構築します。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	000000
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和 組 和 ② ② 3 4 4 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	中では、	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	000000
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和 組 和 ② ② 3 4 4 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	中では、	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0	
(2)	「日 ① ② ③ ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 7 組 4 1 ② 3 4 4 1 2 3 3 4 4 1 2 3 3 3 3 3 3 3 3 4 4 1 2 3 3 3 3 3 4 4 3 3 3 4 4 3 3 4 4 3 3 3 4 4 3 3 3 3 4 3 4 3	中では、	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 700.0 0.0 700.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑥ ⑥ ⑦ 和 4 1 ② ② 4 4 1 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	中でするというという。 本のでは、本のでは、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	
(2)	「日 ① ② ③ ③ ④ ⑥ ⑥ ⑦ 和 は ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	マ研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 教マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される評価・評定にします。 参校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 本園中教育公約の評価を年2回行い、学校教育目標の実現を図ります。 成連携を積極的に推進し、開かれた学校づくりを推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校だよりやPTA新聞等を適宜発行し、学校の教育活動や生徒の様子を家庭・地域へ発信します。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.7 47.6 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4	55.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0 0.0 100.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和 数 1 ② ② 3 ④ 6 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	マ研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 教マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 孝校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 本園中教育公約の評価を年2回行い、学校教育目標の実現を図ります。 成連携を積極的に推進し、開かれた学校づくりを推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校だよりやPTA新聞等を適宜発行し、学校の教育活動や生徒の様子を家庭・地域へ発信します。 生徒の個人情報に配慮しつつ、ホームページを随時更新し、適切な情報発信に努めます。	35.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4 57.1	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6 42.9	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 100.0 0.0 100.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和 和 ① ② ③ ④ ④ ⑤ ⑥ ⑥ 数 ①	中では、	35.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4 57.1	65.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6 42.9	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 700.0 0.0 700.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和	本研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 教マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 花園中教育公約の評価を年2回行い、学校教育目標の実現を図ります。 或連携を積極的に推進し、関かれた学校づくりを推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校だよりやPTA新聞等を適宜発行し、学校の教育活動や生徒の様子を家庭・地域へ発信します。 学校だよりやPTA新聞等を適宜発行し、学校の教育活動や生徒の様子を家庭・地域へ発信します。 学校によりやPTA新聞等を適宜発行し、学校の教育活動や生徒の様子を家庭・地域へ発信します。	35.0 45.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4 57.1 52.4	55.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6 42.9 47.6	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 700.0 0.0 700.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和	中で、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次で	35.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4 57.1 57.1	55.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6 42.9 47.6	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 700.0 0.0 700.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 組 ⑥ ⑥ ⑦ 1 地 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑥ ② ③ ⑥ ⑥ ② ③ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥ ⑥	マ研修」を旨に切磋琢磨する教職員集団を構築します。 計画的、継続的な職員研修により、教職員の指導力を高める工夫をします。 学校研究課題に基づいた研究・研修を行い、教師の自己研鑽及び組織力向上を図ります。 生徒・保護者・地域の方の声に謙虚に耳を傾け、時宜に改善を図り、真摯に対応します。 生徒・保護者・地域の方等との対応において、相手意識に立った接遇に努めます。 部活動においては生徒との信頼関係を樹立し、一人一人の個性を活かす指導を行います。 年間のシラバス(学習内容・計画・評価)を配布し、家庭との連携に努めます。 評価規準や観点別学習評価規準を明確にし、信頼される評価・評定にします。 域マネジメント(R-P-D-C-Aサイクル)を活用し、信頼される学校を目指します。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価を年2回実施し、ホームページや学校だより等で報告するなど、学校の説明責任を果たします。 学校評価で明確になった課題に対し、計画的・組織的に改善策を講じます。 花園中教育公約の評価を年2回行い、学校教育目標の実現を図ります。 建携を積極的に推進し、開かれた学校づくりを推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校教育を推進します。 学校応援団の活性化を図り、地域と連携した学校の教育活動や生徒の様子を家庭・地域へ発信します。 生徒の個人情報に配慮しつつ、ホームページを随時更新し、適切な情報発信に努めます。 各種掲示物やカレンダー等を工夫し、開かれた学校づくりを推進します。 深谷市校務支援メニューの連絡メールを活用し、適切な情報提供を行います。 「環境を整備し、安心・安全な学校づくりに努めます。 学校応援団と連携し、登下校を含む安心・安全な学校づくりに努めます。 学校応援団と連携し、登下校を含む安心・安全な学校づくりに努めます。 安全教育や防災教育を精査し、年4回の避難訓練等を通して、生徒の危機回避能力の向上を図ります。	35.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4 57.1 61.9 66.7	55.0 55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6 42.9 47.6 42.9 47.6 42.9 38.1 33.3	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 700.0 0.0 700.0	
(2)	「日 ① ② ③ ④ ④ ⑤ ⑥ ⑦ 和	中では、	35.0 47.6 60.0 38.1 47.6 71.4 71.4 65.0 70.0 52.4 55.0 70.0 71.4 57.1 61.9	55.0 52.4 40.0 61.9 52.4 28.6 28.6 35.0 30.0 47.6 45.0 30.0 28.6 42.9 47.6 42.9 47.6	0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0 0.0	0.0 700.0 0.0 700.0	